

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成26年5月8日
【会社名】	ブックオフコーポレーション株式会社
【英訳名】	BOOKOFF CORPORATION LIMITED
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 松下 展千
【本店の所在の場所】	神奈川県相模原市南区古淵二丁目14番20号
【電話番号】	(042) 769 - 1511
【事務連絡者氏名】	執行役員 野津 直樹
【最寄りの連絡場所】	神奈川県相模原市南区古淵二丁目14番20号
【電話番号】	(042) 769 - 1511
【事務連絡者氏名】	執行役員 野津 直樹
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	株式及び新株予約権付社債
【届出の対象とした募集金額】	その他の者に対する割当 株式 2,176,200,000円 新株予約権付社債 7,700,000,000円
【安定操作に関する事項】	該当事項はありません。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成26年5月8日に平成26年3月期決算短信を公表したこと等に伴い、平成26年4月24日に提出いたしました有価証券届出書について、これに関連する記載事項及びその他記載事項の一部に訂正事項がありますので、これらを訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 証券情報

第1 募集要項

4 新規発行新株予約権付社債（短期社債を除く。）

第3 第三者割当の場合の特記事項

2 株券等の譲渡制限

第三部 追完情報

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

なお、連結財務諸表は_____を省略しております。

第一部【証券情報】

第1【募集要項】

4【新規発行新株予約権付社債（短期社債を除く。）】

（新株予約権付社債に関する事項）

（訂正前）

< 前略 >

新株予約権の譲渡に関する事項	本新株予約権付社債は、会社法第254条第2項本文及び第3項本文の定めにより、本新株予約権又は本社債の一方のみを譲渡することはできない。また、本社債権者が本新株予約権付社債の全部又は一部を譲渡する場合には、 <u>当社取締役会の承認を要するものとする。</u>
----------------	---

< 後略 >

（訂正後）

< 前略 >

新株予約権の譲渡に関する事項	本新株予約権付社債は、会社法第254条第2項本文及び第3項本文の定めにより、本新株予約権又は本社債の一方のみを譲渡することはできない。
----------------	---

< 後略 >

第3【第三者割当の場合の特記事項】

2【株券等の譲渡制限】

（訂正前）

本新株予約権付社債の全部又は一部を第三者に譲渡する場合には、当社取締役会の承認を要するものとします。

（訂正後）

該当事項はありません。

第三部【追完情報】

（訂正前）

1. から 3. まで <省略>

4. 臨時報告書の提出について

組込情報である第22期有価証券報告書の提出日（平成25年6月24日）以降、本有価証券届出書提出日（平成26年4月24日）までの間に以下の臨時報告書を提出しております。

<後略>

（訂正後）

1. から 3. まで <省略>

4. 臨時報告書の提出について

組込情報である第22期有価証券報告書の提出日（平成25年6月24日）以降、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（平成26年5月8日）までの間に以下の臨時報告書を提出しております。

<中略>

・臨時報告書（平成26年4月24日）

(1) 提出理由

平成26年4月24日開催の当社の取締役会においてヤフー株式会社を割当先とする第三者割当による普通株式及び新株予約権付社債の発行（以下「本第三者割当」といいます。）について決議をしましたので、それに伴い、当社の主要株主に異動が生じますので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第4号の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

(2) 報告内容

当該異動に係る主要株主の名称

主要株主となるもの：ヤフー株式会社

当該異動の前後における当該主要株主の所有議決権の数及びその総株主等の議決権に対する割合

	所有議決権の数	総株主等の議決権に対する割合
異動前	__個	__%
異動後	31,000個	15.02%

（注1）異動後の「総株主等の議決権に対する割合」は、当社の平成26年3月31日現在の総株主等の議決権の数175,390個に、本第三者割当により発行された普通株式3,100,000株に係る議決権の数31,000個を加えた数を基準として算出しております。

（注2）「総株主等の議決権に対する割合」については、小数点以下第三位を四捨五入しております。

当該異動の年月日

平成26年5月15日（本第三者割当の払込期日）

その他の事項

本報告書提出日現在の資本金の額 2,564,294千円

本報告書提出日現在の発行済株式数 19,473,200株

5. 最近の業績の概要

平成26年5月8日開催の当社取締役会において決議された第23期連結会計年度（自平成25年4月1日 至平成26年3月31日）にかかる連結財務諸表は以下のとおりであります。

但し、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査は終了しておりませんので、監査報告書は受領しておりません。

連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,630,796	5,597,854
受取手形及び売掛金	1,085,791	1,235,672
商品	10,821,399	11,251,509
貯蔵品	27,089	27,073
繰延税金資産	568,743	650,646
その他	2,217,681	2,081,369
貸倒引当金	3	6
流動資産合計	19,351,497	20,844,119
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,134,479	14,838,505
減価償却累計額	9,135,270	9,821,296
建物及び構築物（純額）	4,999,209	5,017,208
土地	141,643	141,643
リース資産	3,084,193	3,313,865
減価償却累計額	1,091,165	1,451,762
リース資産（純額）	1,993,028	1,862,102
建設仮勘定	98,267	12,534
その他	2,292,719	2,513,349
減価償却累計額	1,792,894	2,016,353
その他（純額）	499,824	496,996
有形固定資産合計	7,731,974	7,530,485
無形固定資産		
のれん	795,077	507,077
リース資産	16,347	11,438
その他	925,796	983,164
無形固定資産合計	1,737,221	1,501,680
投資その他の資産		
投資有価証券	1,666,005	1,728,414
長期貸付金	82,983	58,624
繰延税金資産	674,446	657,936
差入保証金	8,935,519	8,750,635
その他	358,989	331,605
貸倒引当金	83,474	66,841
投資その他の資産合計	10,634,471	10,460,374
固定資産合計	20,103,667	19,492,541
資産合計	39,455,164	40,336,661

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,000,255	896,427
短期借入金	4,560,000	4,320,008
1年内返済予定の長期借入金	3,171,768	2,670,132
リース債務	486,745	493,724
未払法人税等	890,430	1,147,388
賞与引当金	277,042	284,112
売上割戻引当金	52,067	142,129
店舗閉鎖損失引当金	57,218	66,025
未払金	1,776,518	1,798,973
その他	1,765,834	1,580,082
流動負債合計	14,037,881	13,399,003
固定負債		
社債	-	1,000,000
長期借入金	6,439,885	7,359,095
リース債務	1,480,528	1,342,791
資産除去債務	1,387,843	1,427,688
その他	859,304	581,743
固定負債合計	10,167,561	11,711,318
負債合計	24,205,443	25,110,322
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,564,294	2,564,294
資本剰余金	3,098,903	3,098,903
利益剰余金	10,269,308	10,756,442
自己株式	503,054	1,137,165
株主資本合計	15,429,451	15,282,474
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,139	66,113
為替換算調整勘定	200,870	122,249
その他の包括利益累計額合計	179,730	56,136
純資産合計	15,249,721	15,226,338
負債純資産合計	39,455,164	40,336,661

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
売上高	76,670,937	79,159,033
売上原価	31,956,706	33,289,385
売上総利益	44,714,231	45,869,647
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	9,453	16,706
給料及び手当	4,410,625	4,493,767
パート・アルバイト給与	11,184,434	11,472,202
賞与	492,816	493,013
賞与引当金繰入額	273,576	278,672
地代家賃	10,940,416	11,599,816
賃借料	834,641	816,631
その他	14,672,505	14,707,941
販売費及び一般管理費合計	42,799,562	43,845,340
営業利益	1,914,668	2,024,307
営業外収益		
自動販売機等設置料収入	189,511	189,651
古紙等リサイクル収入	247,045	363,897
持分法による投資利益	4,987	530
その他	268,785	307,248
営業外収益合計	710,330	861,327
営業外費用		
支払利息	220,133	202,618
その他	38,722	74,599
営業外費用合計	258,855	277,217
経常利益	2,366,143	2,608,418
特別利益		
投資有価証券売却益	-	62,972
固定資産売却益	-	1,635
特別利益合計	-	64,607

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
特別損失		
投資有価証券売却損	49,499	28,483
投資有価証券評価損	55,613	-
店舗閉鎖損失	28,408	53,707
店舗閉鎖損失引当金繰入額	54,960	47,687
固定資産除却損	19,890	6,125
減損損失	1,275,609	1,393,310
特別損失合計	483,981	529,315
税金等調整前当期純利益	1,882,161	2,143,710
法人税、住民税及び事業税	1,082,296	1,280,168
法人税等調整額	258,223	88,160
法人税等合計	824,072	1,192,007
少数株主損益調整前当期純利益	1,058,088	951,702
当期純利益	1,058,088	951,702

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	1,058,088	951,702
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,797	42,360
為替換算調整勘定	34,083	78,620
持分法適用会社に対する持分相当額	9,854	2,612
その他の包括利益合計	54,736	123,593
包括利益	1,112,824	1,075,296
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,112,824	1,075,296
少数株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,564,294	3,098,903	9,669,865	712,000	14,621,062
当期変動額					
剰余金の配当			458,645		458,645
当期純利益			1,058,088		1,058,088
自己株式の取得					-
自己株式の処分				208,945	208,945
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	599,443	208,945	808,388
当期末残高	2,564,294	3,098,903	10,269,308	503,054	15,429,451

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	487	234,953	234,466	14,386,595
当期変動額				
剰余金の配当				458,645
当期純利益				1,058,088
自己株式の取得				-
自己株式の処分				208,945
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	20,652	34,083	54,736	54,736
当期変動額合計	20,652	34,083	54,736	863,125
当期末残高	21,139	200,870	179,730	15,249,721

当連結会計年度（自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,564,294	3,098,903	10,269,308	503,054	15,429,451
当期変動額					
剰余金の配当			464,567		464,567
当期純利益			951,702		951,702
自己株式の取得				764,382	764,382
自己株式の処分				130,271	130,271
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	487,134	634,110	146,976
当期末残高	2,564,294	3,098,903	10,756,442	1,137,165	15,282,474

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	21,139	200,870	179,730	15,249,721
当期変動額				
剰余金の配当				464,567
当期純利益				951,702
自己株式の取得				764,382
自己株式の処分				130,271
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	44,973	78,620	123,593	123,593
当期変動額合計	44,973	78,620	123,593	23,382
当期末残高	66,113	122,249	56,136	15,226,338

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,882,161	2,143,710
減価償却費	2,071,704	2,081,345
減損損失	275,609	393,310
のれん償却額	320,147	291,864
賞与引当金の増減額(は減少)	20,382	7,070
貸倒引当金の増減額(は減少)	10,064	16,703
店舗閉鎖損失引当金の増減額(は減少)	54,960	47,687
売上割戻引当金の増減額(は減少)	52,067	90,062
支払利息	220,133	202,618
持分法による投資損益(は益)	4,987	530
店舗閉鎖損失	28,408	53,707
固定資産除却損	19,890	6,125
投資有価証券評価損益(は益)	55,613	-
売上債権の増減額(は増加)	126,075	149,563
たな卸資産の増減額(は増加)	1,211,713	398,725
仕入債務の増減額(は減少)	141,938	105,028
未払金の増減額(は減少)	104,107	32,798
その他	216,660	190,642
小計	3,352,985	4,489,106
利息及び配当金の受取額	8,621	8,134
利息の支払額	219,037	203,191
法人税等の還付額	10,822	880
法人税等の支払額	1,289,704	1,025,669
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,863,687	3,269,260

	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	1,273,002	1,099,873
無形固定資産の取得による支出	288,829	358,350
投資有価証券の取得による支出	1,000	14,687
関係会社株式の取得による支出	221,098	-
差入保証金の増加による支出	767,015	357,594
差入保証金の減少による収入	367,164	524,606
店舗譲受による支出	141,376	39,029
その他	134,308	25,626
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,190,849	1,319,301
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	370,000	239,992
長期借入れによる収入	4,129,400	3,810,000
長期借入金の返済による支出	3,147,758	3,392,426
社債の発行による収入	-	1,000,000
長期未払金の返済による支出	689,846	505,148
リース債務の返済による支出	528,425	545,763
自己株式の処分による収入	159,446	101,787
自己株式の取得による支出	-	764,382
配当金の支払額	458,645	464,567
財務活動によるキャッシュ・フロー	905,828	1,000,492
現金及び現金同等物に係る換算差額	12,621	17,590
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,220,369	967,057
現金及び現金同等物の期首残高	5,851,165	4,630,796
現金及び現金同等物の期末残高	4,630,796	5,597,854

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 12社

主要な連結子会社の名称

BOOKOFF U.S.A. INC.

(株)ビー・オー・エム

プラスメディアコーポレーション(株)

ブックオフロジスティクス(株)

ブックオフオンライン(株)

当連結会計年度より新たに設立した(株)ハグオールを連結の範囲に含めております。

2. 会計処理基準に関する事項

繰延資産の処理方法

社債発行費

支出時に全額費用として処理しております。

なお、上記以外は、最近の有価証券報告書（平成25年6月24日提出）における記載から重要な変更がないため開示を省略しております。

(連結貸借対照表関係)

1 非連結子会社及び関連会社に対するものは次のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
投資有価証券(株式)	283,687千円	286,830千円

2 当社は、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行13行と当座貸越契約を締結しております。この契約に基づく当連結会計年度末の借入未実行残高は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
当座貸越極度額の総額	11,420,000千円	11,900,000千円
借入実行残高	4,330,000千円	4,166,672千円
差引額	7,090,000千円	7,733,328千円

（連結損益計算書関係）

1 減損損失

当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上いたしました。

前連結会計年度（自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）

用途	種類	場所	減損損失 (千円)
店舗	建物及び構築物等	ブックオフ和合店 (愛知県愛知郡東郷町)ほか29店舗	275,609

当社グループは資産をキャッシュ・フローを生み出す最小単位として店舗を基本単位としてグルーピングしております。

当連結会計年度において、営業活動から生じる損益が継続してマイナスの店舗で、今後も収益改善の可能性が低いと判断した店舗及び使用範囲の変更により、回収可能価額を著しく低下させる変化があった店舗について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。

その内訳は、次のとおりであります。

建物及び構築物	138,475 千円
リース資産（有形固定資産）	13,675
有形固定資産「その他」	24,028
のれん	67,127
無形固定資産「その他」	26,584
投資その他の資産「その他」	5,717
合計	275,609

なお、当資産グループの回収可能価額は、使用価値により測定し、将来キャッシュ・フローを8%で割り引いて算定しております。

当連結会計年度（自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）

用途	種類	場所	減損損失 (千円)
店舗	建物及び構築物等	リユースなんば戎橋店 (大阪市中央区)ほか47店舗	393,310

当社グループは資産をキャッシュ・フローを生み出す最小単位として店舗を基本単位としてグルーピングしております。

当連結会計年度において、営業活動から生じる損益が継続してマイナスの店舗で、今後も収益改善の可能性が低いと判断した店舗及び使用範囲の変更により、回収可能価額を著しく低下させる変化があった店舗について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。

その内訳は、次のとおりであります。

建物及び構築物	296,373 千円
リース資産（有形固定資産）	32,151
有形固定資産「その他」	21,302
のれん	42,058
投資その他の資産「その他」	1,425
合計	393,310

なお、当資産グループの回収可能価額は、使用価値により測定し、将来キャッシュ・フローを8%で割り引いて算定しております。

(連結包括利益計算書関係)

その他の包括利益に係る組替調整額及び税効果額

	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
その他有価証券評価差額金：		
当期発生額	12,280千円	80,655千円
組替調整額	-	14,138
税効果調整前	12,280	66,516
税効果額	1,483	24,156
その他有価証券評価差額金	10,797	42,360
為替換算調整勘定：		
当期発生額	34,083	78,620
持分法適用会社に対する持分相当額：		
当期発生額	9,854	2,612
その他の包括利益合計	54,736	123,593

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、「事業活動を通じての社会への貢献」「全従業員の物心両面の幸福の追求」を経営理念とし、中古書籍等の小売店舗「BOOKOFF」を中心に、「リユース」を切り口とした小売店舗の運営及びフランチャイズ事業を行っております。

したがって、当社グループは、取扱商品と運営形態を基礎としたセグメントから構成されており、「ブックオフ事業」、「リユース事業」及び「パッケージメディア事業」の3つを報告セグメントとしております。

「ブックオフ事業」は、中古の書籍・CD・DVD・ゲーム・携帯電話・トレーディングカード等の買取及び販売を行う「BOOKOFF」店舗が中核となっております。「BOOKOFF」は、日本全国に加え、海外3ヶ国（米国、フランス、韓国）にて当社直営及びフランチャイズの2形式で店舗展開しているほか、オンライン上ではECサイト「BOOKOFF OnLine」を展開しております。

「リユース事業」は、「BOOKOFF」で培った店舗運営ノウハウを活かし、中古の子供用品、婦人服、スポーツ用品、アクセサリ類等の買取、販売を行う店舗の運営を行っているほか、株式会社ハードオフコーポレーションのフランチャイジーとして、パソコンやオーディオ・ビジュアル等の買取販売を行う「HARDOFF」店舗の運営を行っております。

「パッケージメディア事業」は、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社(以下、「CCC」)のフランチャイジーとして、CD・DVD等のレンタルショップ「TSUTAYA（ツタヤ）」の運営を行っているほか、当社グループ直営の新刊書籍である「流水書房」、「青山ブックセンター」、「yc-vox」の運営を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自平成24年4月1日 至平成25年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務諸表 計上額
	ブックオフ 事業	リユース 事業	パッケージ メディア事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	52,484,073	12,548,170	11,271,908	76,304,152	366,785	76,670,937	-	76,670,937
セグメント間の内部売上高又は振替高	367,226	183	286	367,696	116,091	483,788	483,788	-
計	52,851,300	12,548,354	11,272,194	76,671,849	482,876	77,154,726	483,788	76,670,937
セグメントの利益又は損失（ ）	3,395,387	465,996	113,122	3,748,260	14,558	3,733,702	1,819,033	1,914,668
セグメント資産	21,184,943	6,310,640	3,879,223	31,374,806	175,818	31,550,624	7,904,539	39,455,164
その他の項目								
減価償却費	1,470,695	448,351	85,081	2,004,129	3,748	2,007,877	61,560	2,069,437
のれんの償却額	152,664	8,649	152,973	314,286	5,860	320,147	-	320,147
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,701,371	789,050	129,691	2,620,112	1,203	2,621,315	68,447	2,689,762

(注)1. 「その他」は、「ブックオフ事業」、「リユース事業」、「パッケージメディア事業」に含まれない店舗の運営（屋内遊具施設を営むチェーン「KID - 0 - KID」店舗等）及び各事業の店舗の内外装工事の企画・設計施工等を行っております。

当連結会計年度（自平成25年4月1日 至平成26年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額
	ブックオフ 事業	リユース 事業	パッケージ メディア事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	53,648,402	14,379,747	10,704,629	78,732,780	426,253	79,159,033	-	79,159,033
セグメント間の内部売上高又は振替高	376,988	2,741	728	380,458	155,298	535,757	535,757	-
計	54,025,391	14,382,489	10,705,358	79,113,239	581,552	79,694,791	535,757	79,159,033
セグメントの利益又は損失（ ）	3,450,227	917,580	72,752	4,295,055	396,522	3,898,532	1,874,225	2,024,307
セグメント資産	21,104,619	6,727,339	3,418,704	31,250,664	373,949	31,624,614	8,712,046	40,336,661
その他の項目								
減価償却費	1,459,555	509,885	62,897	2,032,339	5,763	2,038,102	42,798	2,080,901
のれんの償却額	145,780	8,649	131,573	286,003	5,860	291,864	-	291,864
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,412,214	590,201	17,962	2,020,379	44,079	2,064,459	18,340	2,082,799

(注) 1. 「その他」は、「ブックオフ事業」、「リユース事業」及び「パッケージメディア事業」に含まれない中古物品の買取及び販売、店舗の運営（屋内遊具施設を営むチェーン「KID - 0 - KID」店舗等）及び各事業の店舗の内外装工事の企画・設計施工等を行っております。

2. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,748,260	4,295,055
「その他」の区分の利益	14,558	396,522
セグメント間取引消去	28,477	43,676
全社費用（注）	1,847,511	1,830,548
連結財務諸表の営業利益	1,914,668	2,024,307

(注) 全社費用は、主に当社の管理部門等に係る費用であります。

（単位：千円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	31,374,806	31,250,664
「その他」の区分の資産	175,818	373,949
その他調整額（注） 1	65,586	63,136
全社資産（注） 2	7,970,125	8,775,183
連結財務諸表の資産合計	39,455,164	40,336,661

(注) 1. その他調整額の主なものは、本社管理部門に対する債権債務の相殺消去額及び未実現利益の消去額であります。

2. 全社資産の主なものは、連結財務諸表提出会社及び連結子会社での余資運用資金（現金及び預金）長期投資資金（投資有価証券）等であります。

（単位：千円）

減価償却費	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,004,129	2,032,339
「その他」の区分の資産	3,748	5,763
全社資産（注）	61,560	42,798
連結財務諸表の減価償却費合計	2,069,437	2,080,901

(注) 全社資産の主なものは、システム関連資産の減価償却費等であります。

b. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	ブックオフ 事業	リユース事業	パッケージ メディア事業	計				
減損損失	166,954	19,753	75,084	261,793	14,766	276,559	950	275,609

当連結会計年度(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	ブックオフ 事業	リユース事業	パッケージ メディア事業	計				
減損損失	288,441	55,461	34,452	378,356	4,630	382,987	10,323	393,310

c. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前連結会計年度(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	ブックオフ 事業	リユース事業	パッケージ メディア事業	計				
当期償却額	152,664	8,649	152,973	314,286	5,860	320,147	-	320,147
当期末残高	377,818	25,947	375,193	778,959	16,117	795,077	-	795,077

当連結会計年度(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	ブックオフ 事業	リユース事業	パッケージ メディア事業	計				
当期償却額	145,780	8,649	131,573	286,003	5,860	291,864	-	291,864
当期末残高	235,902	17,298	243,620	496,821	10,256	507,077	-	507,077

d. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

前連結会計年度(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)

当連結会計年度において、重要な負ののれん発生益の計上はありません。

当連結会計年度(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)

当連結会計年度において、重要な負ののれん発生益の計上はありません。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
1株当たり純資産額	820円64銭	865円90銭
1株当たり当期純利益金額	57円30銭	52円09銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	-	-

（注1）潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（注2）1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益 (千円)	1,058,088	951,702
普通株主に帰属しない金額 (千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益 (千円)	1,058,088	951,702
普通株式の期中平均株式数 (千株)	18,467	18,269
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	平成18年3月1日付で発行された新株予約権 上記の新株予約権は、平成24年6月30日をもって権利行使期間満了により失効しております。	-

1株当たり当期純利益金額の算定に用いられた普通株式の期中平均株式数は、ブックオフコーポレーション従業員持株会専用信託が所有する当社株式の数を控除して算定しております。

（重要な後発事象）

資本業務提携、新株の発行及び社債の発行

当社は、平成26年4月24日開催の取締役会において、ヤフー株式会社（以下、ヤフーという。）との資本業務提携契約の締結、第三者割当により発行される新株式及び転換社債型新株予約権付社債の発行を決議し、同日付で資本業務提携契約を締結しました。その概要は次のとおりです。

（1）資本業務提携

資本業務提携の理由

当社グループの持つ書籍・CD・DVD・ゲーム等の商品力やリユース業における業務オペレーションの構築力・運営力とヤフーの持つ会員基盤、サイトの集客力を組み合わせること、またその業務オペレーションとそれを運営する情報システムを共同開発することで、商品量、価格、品質、サービスその他あらゆる面で優位性のあるリユース事業者となり、ネットとリアルをつないだ新しいリユースマーケットを創出し、リユースの生活インフラとなるという両社共通の事業ミッションに向けて進んでいくことで、お互いの企業価値の向上を目指すことができるものと考えております。

また、提携事業について必要な資金を早期に調達しスピード感を持って進めること、一方で調達資金が相当程度多額であり全額を新株式のみで調達した場合に大規模な希薄化が生じることへの配慮や、ヤフーとの資本関係については提携事業の成否を見極めながら深めていくことを意図し、資金調達のスキームとして、割当予定先をヤフーとする本件第三者割当により発行する新株式と営業利益の額に応じた転換条件を設定した新株予約権付社債を組み合わせる手段を採用しております。

契約の相手会社の名称

ヤフー株式会社

契約締結日

平成26年4月24日

契約の内容

（ア）業務提携の内容

提携事業

『BOOKOFF』店舗が取り扱う書籍・CD・DVD・ゲーム等をヤフーに出品し、ヤフーが持つ知名度、集客力を活かして全国の消費者に商品をお届けすることで『BOOKOFF』店舗の取扱商品の販売効率を最大化させる取り組み。具体的な実施事項は次のとおり。

- ・『BOOKOFF』店舗の商品在庫のヤフーへの出品
- ・ヤフー内での販売効率の向上を目的としたヤフーの機能改修

- ・ヤフオクへの出品及び落札後のオペレーション効率化のための業務構築・システムの共同開発

提携事業

『BOOKOFF』店舗等にハグオール事業と連携した総合買取受付窓口を設置し、書籍・CD・DVD・ゲームに限らず、幅広い商品の買取サービスを提供する。また店舗型の受付窓口に加えてハグオール事業の訪問買取サービス拠点の拡大を推進する。ヤフーの持つ会員基盤、サイトの集客力、システム開発力を活かして当社グループの新規事業であるハグオール事業の成長を強く推し進めることでリユース利用者数及び商品流通量の拡大と収益の向上をする取り組み。具体的な実施事項は次のとおり。

- ・『BOOKOFF』店舗等におけるハグオール事業と連携した総合買取受付窓口の設置
- ・訪問買取サービス拠点の増設によるサービスエリアの拡大
- ・ハグオール事業における買取受付・計算・販売管理に利用するシステムの共同開発
- ・ヤフーの会員基盤及びサービスを活用した当事業の告知等、宣伝広告の実施

(イ) 資本提携の内容

当社は、本件第三者割当により、ヤフーを割当予定先として当社の普通株式及び転換社債型新株予約権付社債の割当てを行います。

なお、当社は、ヤフーが、本件第三者割当の払込日以前の日を権利行使の基準日とする当社の定時株主総会において、本件第三者割当によってヤフーが取得した本普通株式に係る議決権を行使できるよう必要な手続きを行うことを合意しております。

また、当社は、ヤフーが指名した取締役候補者のいずれかが、平成26年10月末日までに当社の取締役に選任されなかった場合や本資本業務提携契約が終了した場合等において、ヤフーの請求により、当該請求時点においてヤフーが保有する当社株式を取得するものとしております。

(ウ) 取締役の派遣

ヤフーは、当社に対し、ヤフーが指名する者2名を取締役候補者として提案する意向を有しています。当社は、当該提案内容及び人選について協議を経たうえで、当社取締役会及び株主総会に付議する予定です。

(2) 新株の発行

発行する株式の種類及び数	普通株式3,100,000株
発行価額	1株につき702円
発行価額の総額	2,176,200,000円
資本組入額	1,088,100,000円(1株につき351円)
募集又は割当方法	第三者割当増資の方法による
払込期日	平成26年5月15日
割当先及び割当株数	ヤフー株式会社 普通株式3,100,000株
資金の使途	物流センターの新設及びその運営のための設備と情報システムの開発にかかる資金に充当する
配当起算日	平成26年4月1日

(3) 社債の発行

1. 社債の名称

ブックオフコーポレーション株式会社第1回無担保転換社債型新株予約権付社債

(以下、「本新株予約権付社債」、その社債部分を「本社債」、その新株予約権部分を「本新株予約権」という。)

2. 社債の総額

金7,700,000,000円

3. 各社債の金額

金100,000,000円

4. 払込金額

各本社債の金額100円につき金100円

但し、本新株予約権と引き換えに金銭の払込みを要しないものとする。

5. 本新株予約権付社債の券面

無記名式とし、社債券及び新株予約権証券は発行しない。

また、本新株予約権付社債は、会社法第254条第2項本文及び第3項本文の定めにより、本新株予約権又は本社債の一方のみを譲渡することはできない。

6. 利率

本社債には利息を付さない。

7. 担保・保証の有無

本新株予約権付社債には担保及び保証は付されておらず、また、本新株予約権付社債のために特に留保されている資産はない。

8. 申込期日

平成26年5月15日

9. 本社債の払込期日及び本新株予約権の割当日

平成26年5月15日

10. 募集の方法

第三者割当の方式により、ヤフー株式会社に全額を割り当てる。

11. 本社債の償還の方法及び期限

(1) 満期償還

本社債は、平成30年12月31日にその総額を各本社債の金額100円につき金100円で償還する。

12. 本新株予約権の内容

(1) 本社債に付された本新株予約権の数

各本社債に付された新株予約権の個数は1個とし、合計77個の新株予約権を発行する。

(2) 本新株予約権と引換えにする金銭の払込み

本新株予約権と引き換えに金銭の払込みを要しないものとする。

(3) 本新株予約権の目的である株式の種類及び数の算定方法

(イ) 種類

当社普通株式

(ロ) 数

本新株予約権の行使請求により当社が当社普通株式を新たに発行し、又はこれに代えて当社の有する当社普通株式を処分（以下、当社普通株式の発行又は処分を当社普通株式の「交付」という。）する数は、行使請求に係る本社債の払込金額の総額を転換価額（本号（八）において定義する。）で除して得られた数とする。この場合に、1株未満の端数が発生する場合には、会社法に定める単元未満株式の買取請求権が行使されたものとして現金により清算する。

(ハ) 転換価額

転換価額

本新株予約権の行使により交付する当社普通株式の数を算定するにあたり用いられる当社普通株式1株当たりの価額（以下、「転換価額」という。）は当初金751円とする。

(4) 本新株予約権の行使に際して出資される財産の内容及びその価額又はその算定方法

本新株予約権の行使に際しては、当該本新株予約権に係る本社債の全部を出資するものとし、当該本社債の価額は、その払込金額と同額とする。

(5) 本新株予約権を行使することができる期間

本新株予約権の新株予約権者は、平成27年7月1日から平成30年12月31日（但し、行使期間最終日が銀行営業日でない場合には、その前銀行営業日）までの間（以下、「行使期間」という。）、いつでも、本新株予約権を行使することができる。行使期間を経過した後は、本新株予約権は行使できないものとする。

(6) 本新株予約権の行使の条件

本新株予約権の新株予約権者は、当社が下記に掲げる条件を達成した場合にのみ、割当てられた本新株予約権のうち、それぞれ定められた割合の個数を上記（5）記載の行使期間において行使することができる。なお、営業利益の判定においては、当社の決算短信に記載された同期の連結損益計算書を参照するものとし、適用される会計基準の変更により参照すべき営業利益の概念に重要な変更があった場合には、当社は合理的な範囲内において、別途参照すべき適正な指標を取締役に定めるものとする。

本新株予約権の行使に際して定められる条件と行使割合

(a) 平成27年3月期乃至平成30年3月期のいずれかの事業年度における営業利益が22億円を超過した場合
行使可能割合：45%

(b) 平成27年3月期乃至平成30年3月期のいずれかの事業年度における営業利益が27億円を超過した場合
行使可能割合：100%

上記 および にかかわらず、いかなる時点においても、本新株予約権の新株予約権者の責めに帰せられる事由によらずに、当社の発行済株式の総議決権に対する本新株予約権の新株予約権者の保有する当社の発行済株式の議決権の割合が100分の15（ただし、本新株予約権付社債にかかる新株予約権の全部または一部を行使した後にあっては、(a)当該時点までに当該行使により新株予約権者が取得した当社株式の議決権の合計数を、当該時点の当社の発行済株式の総議決権で除した数（小数点第三位以下を切り捨てる。）を(b)100分の15に加算した数値とする。）を下回った場合には、割当てられた本新株予約権の100%を上記（5）記載の行使期間において行使することができる。

上記 乃至 にかかわらず、本新株予約権付社債権者が指名した者（二名）を取締役に選任する当社の取締役選任議案が平成26年10月末日までに当社株主総会において可決されなかった場合には、割当てられた本新株予約権の100%を上記（5）記載の行使期間において行使することができる。

上記 乃至 にかかわらず、本社債につき期限の利益を喪失した場合は、割当てられた本新株予約権の100%を上記（5）記載の行使期間において行使することができる。

各本新株予約権の一部行使はできないものとする。

13. 資金の使途

物流センターの新設及びその運営のための設備と情報システムの開発にかかる資金に充当する。